学校番号	413

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選古典Ｂ」（東京書籍）						
副教材等	「体系古典文法八訂版」（数研出版）「体系古典文法演習ノート」（数研出版）「古文単語３３０三訂版」（いいずな書店）「四訂版力をつける古文ステップ３」（数研出版）「精選漢文」（尚文出版）「精選漢文ノート」（尚文出版）「新訂総合国語便覧」（第一学習社）「新訂総合国語便覧準拠ノート」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古文や漢文は音読し、古典の言葉遣いに慣れるとともにリズムを身につけたい。文法や句形、古文常識などの知識を習得するのはもちろん大切だが、その上で実際に文章と向き合うことが最も重要である。また、多様なものの見方、感じ方ができるよう、古典について理解、関心を深め、感性や人生を豊かにする態度を持ってもらいたい。

2　学習の到達目標

・学習した語句や文法の知識を活用し、文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・作品に描かれたさまざまなものの見方、感じ方を的確に読み取り、考え方を豊かにする。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、想像力、感性を豊にしようとしている。
・自ら学習計画を立て積極的に作品に向き合うことができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、伝統的な言語文化に対する関心を深めようとする。			まとまった量の古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価方法	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査			授業態度 発問評価 指名音読 定期考査	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		

一学期	日記	教材：『蜻蛉日記』 （「なげきつつひとり寝る夜」）	○			◎	○	a:本文を読み、起こった出来事を整理できる。出典紹介などを利用し、作品・作者を理 d:本文の内容を正確に理解し、和歌から詠み手の心情を正確に読み取っている。 e:出典紹介などを利用し、作品・作者を理解している。当時の結婚形態を理解している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査
	漢文・史記	教材：『史記』 （「荊軻伝」）	○			○	◎	a: 戦国時代末期の状況について理解を深めようとしている。 d:語句・句法に注意しながら、登場人物の言動を整理し各段落の内容や場面の展開を読み取っている。 e:訓点や仮名遣いに注意して，正確に訓読している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査
	日記	教材:『源氏物語』 (「車争ひ」)	○			◎	○	a:既習の内容を確認し，今後の展開に興味を持とうとしている。 d:場面の状況に即して登場人物の心情の動きを的確に把握している。 e:引歌や漢詩を引用する効果について理解している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査
二学期	漢文・思想	教材:諸子百家 (『論語』『孟子』『墨子』)	○			◎	○	a:諸子百家の思想、ものの見方、考え方に関心を持っている。 d:各思想家が説いている政治思想を理解している。 e:訓点、助字などに注意して正しく書き下し、現代語訳している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査
	物語	教材:『堤中納言物語』 (「このついで」)	○			◎	○	a: 積極的に内容を把握しようとしている。 d:女の態度や和歌が，男を改心させたことを理解し和歌から詠み手の心情を正確に読み取っている。 e:出典紹介や図説を利用し，作品の概要を理解している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査
	歌論	教材：古今集仮名序 （「六歌仙」） 『無明抄』	○			○	◎	a: 和歌にまつわる知識に関心を持っている。 d:本文の構成や批評の内容を読み取っている。俊恵の理想とする歌の姿を本文に即して把握している。 e:出典、作者を適切に理解している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査
三学期	物語	教材：『雨月物語』 （「浅茅が宿」）	○			○	◎	a: 近世の文章の表現特色を理解し、作品を読み味わっている。 d:話の構成と人物像を読み取り、内容と心情を理解している。 e:近世の小説について，基礎的な知識を持つ。	授業態度 発問評価 学習課題の提出
	漢詩	教材：李白と杜甫 （「早発白帝城」「登高」ほか）	○			◎	○	a: 詩の学習に興味を持って取り組もうとしている。 d:発想の豊かさや表現のおもしろさ、詩の主題を理解し、正しく現代語訳している。 e: それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解している。	授業態度 発問評価 学習課題の提出

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力

c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。